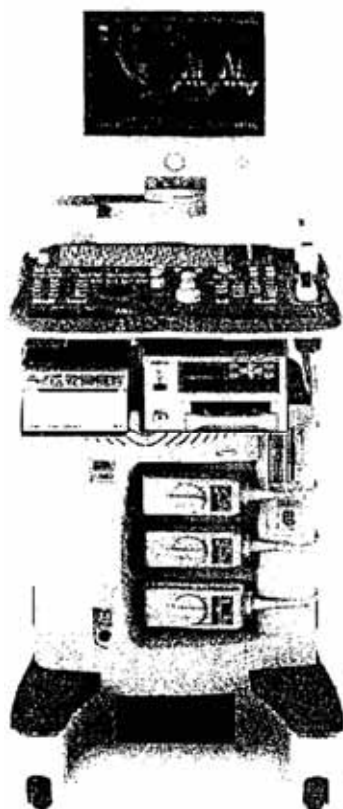


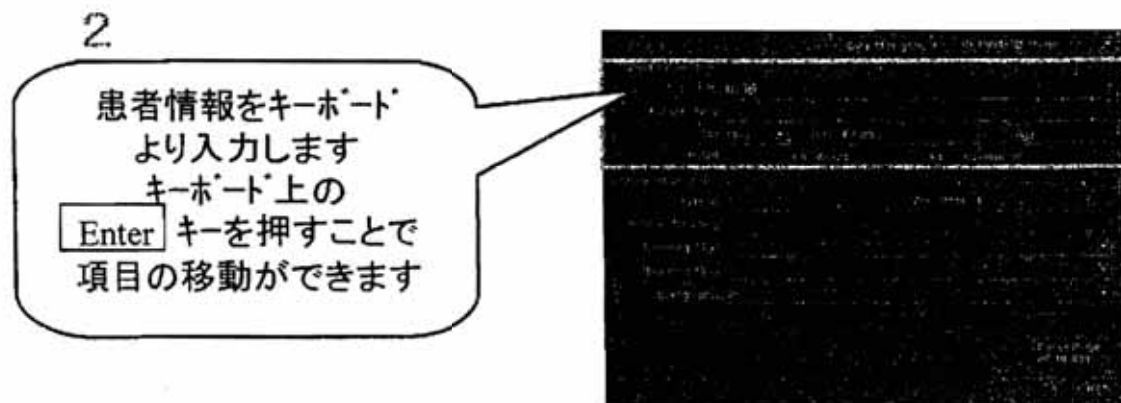
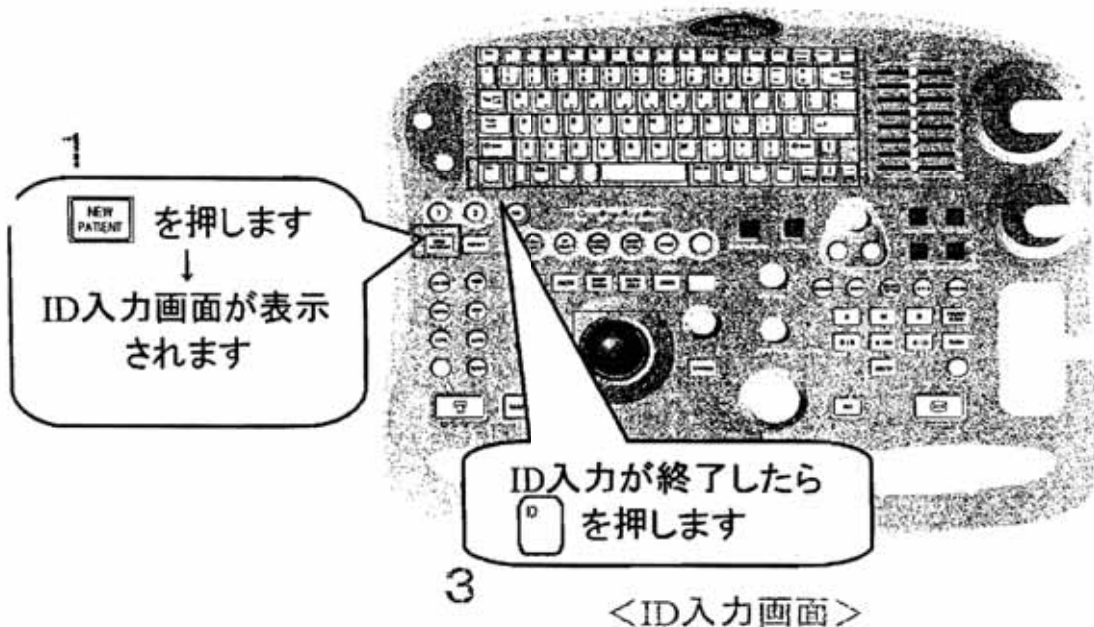
SSD-3500 簡易取扱説明書



汎用超音波画像診断装置
プロサウンド SSD-3500
医療器具製造番号 214008ZZ00401500

ID入力

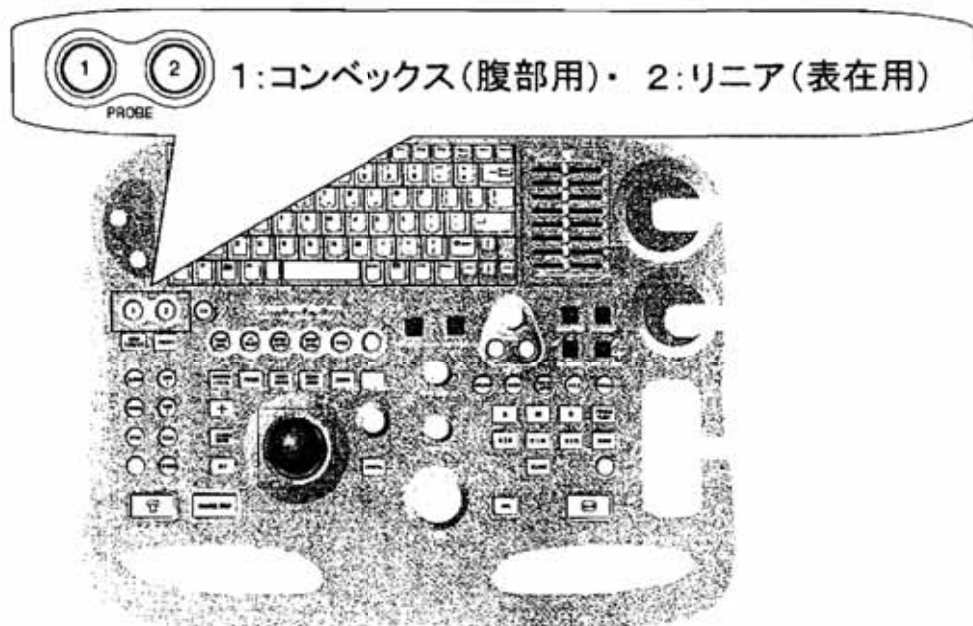
画像をMoに保存するにはID入力が必要です
IDを入力しなければ画像はMoに保存できません



※性別の入力を行う場合は、キーボードの矢印(↓・↑)でも選択が行えます。

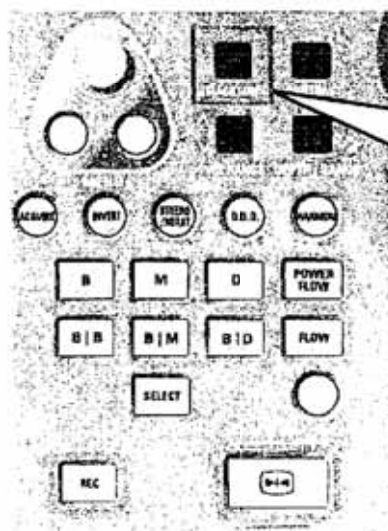
* 入力した患者情報を訂正する場合は訂正したい項目にカーソルをあわせ
操作パネル上の **SET** キーを押してから再度入力します

プローブの選択



プローブの周波数変更

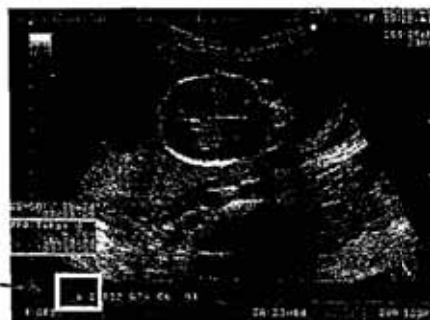
プローブを変えることなく、周波数を最大4段階で切り替えることができます



IMAGE/FREQ

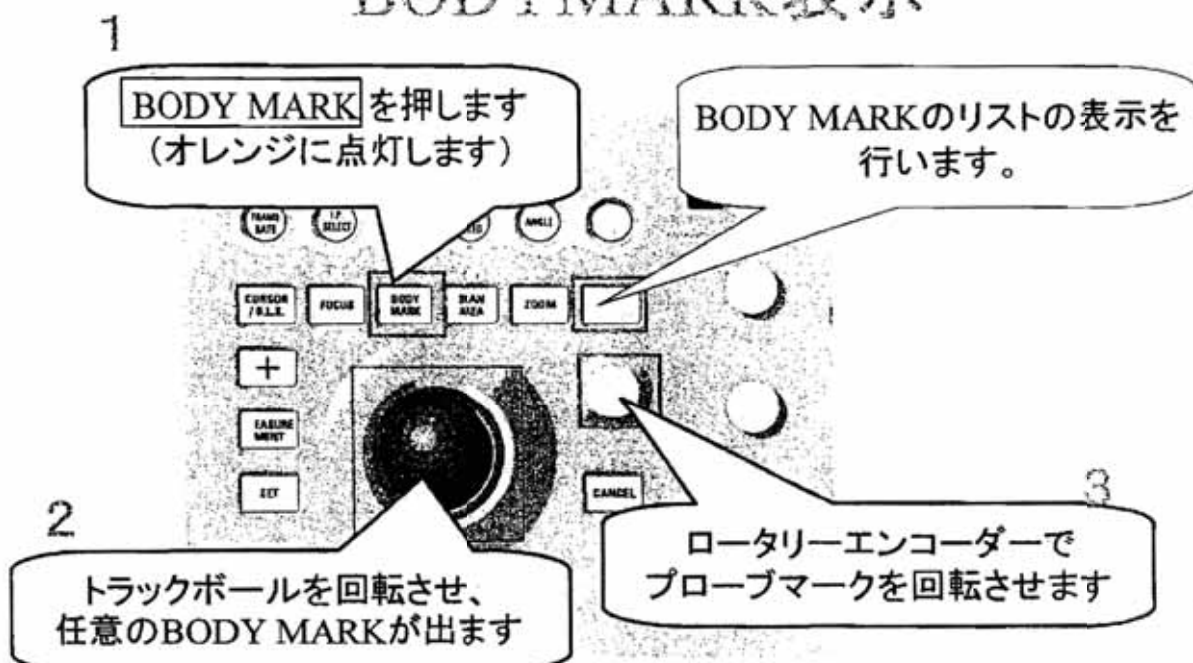
↑ ... 周波数が上がります
↓ ... 周波数が下がります

※周波数はモニター左下に表示されます



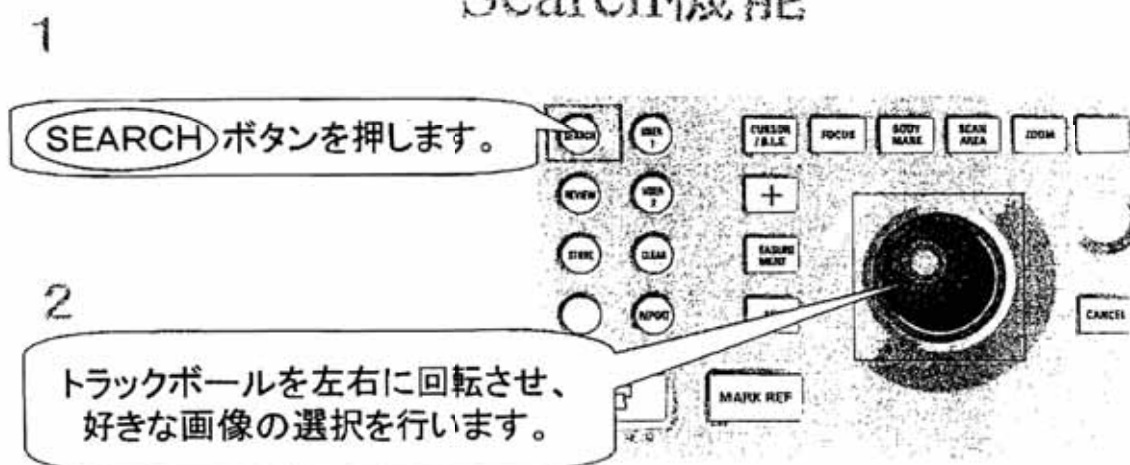
SSD-3500

BODYMARK表示

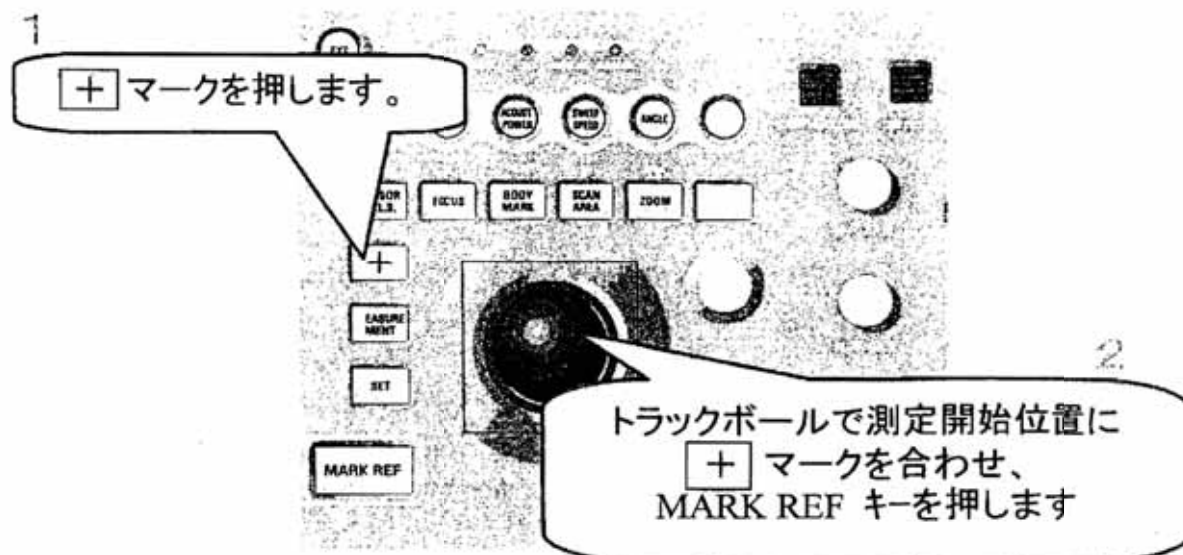


ボディマークを消去したいときは、再度 **BODY MARK** キーを押して下さい

Search機能



2点間の距離を求める (DIST)



※次のポイントを計測する場合は、もう一度 **+** 押し、
繰り返し計測を行います。同様に最大10ポイントまで計測が行えます。

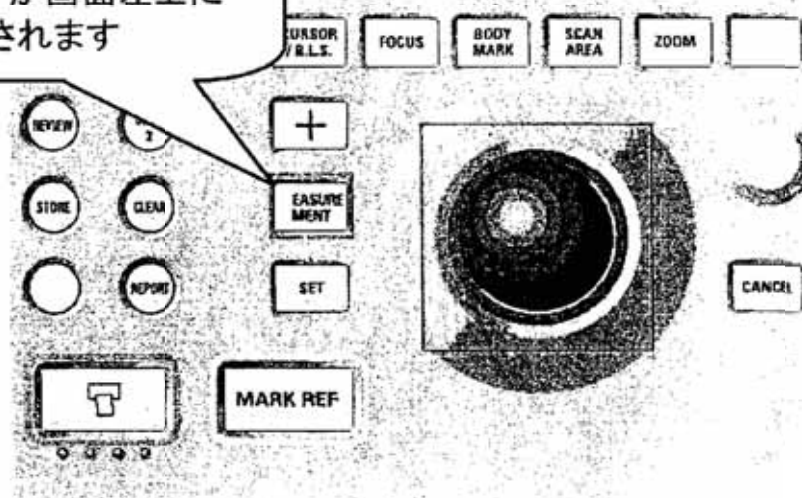
計測の起動方法①

～Measurement スイッチからの起動～

Measurementスイッチを押し、メニュー画面から計測項目を選択します

1

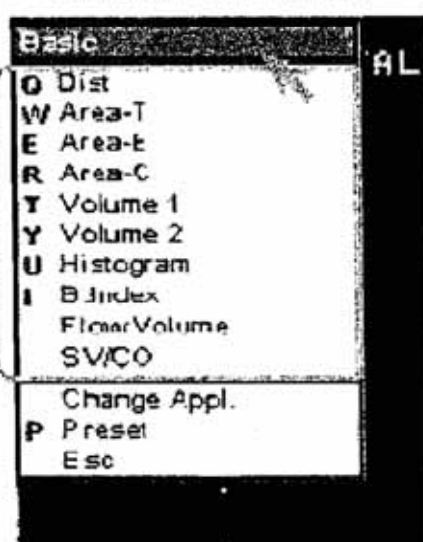
MEASUREMENT キー
を押します
左のメニューが画面左上に
表示されます



2

計測したい項目にカーソル
を合わせ **SET** キーを
押します
↓
計測が起動します

<計測メニュー画面>



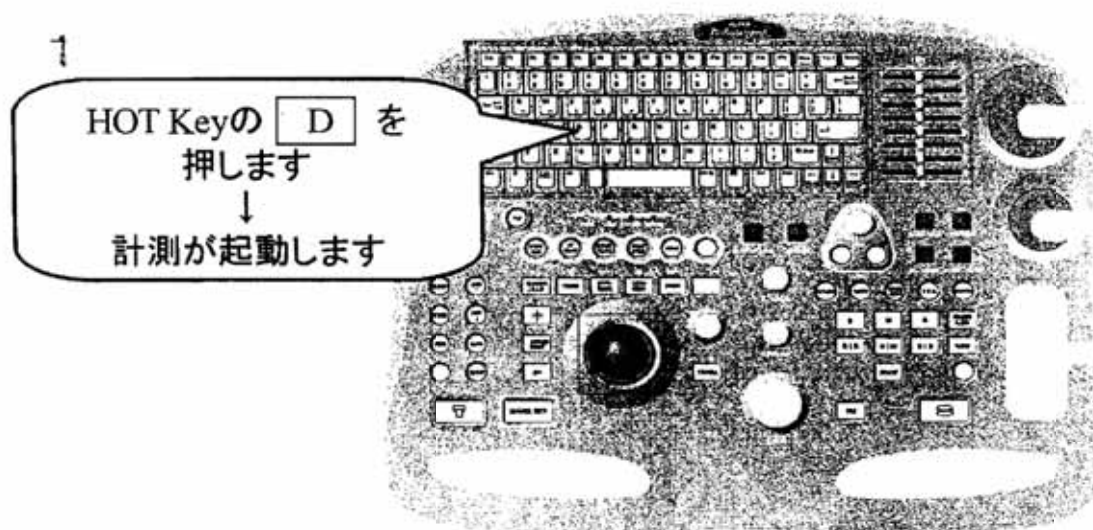
SSD-3500

計測の起動方法②

～HOT Keyからの起動～

HOT Keyに計測項目を登録し、HOT keyを押して計測を起動させます
(最初に、HOT Keyに計測項目を登録しておいてください)

例.HOT Keyの『D』に『Dist』を登録した場合

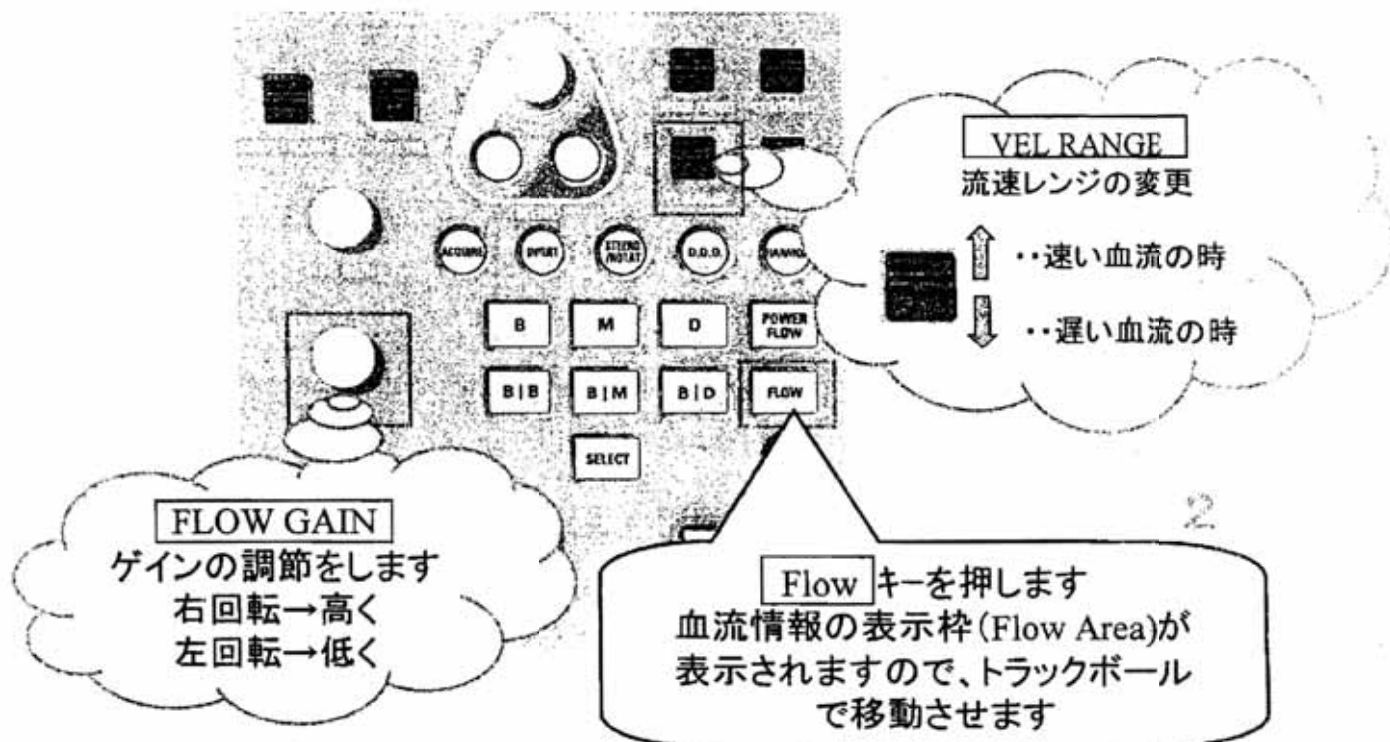


Measurementスイッチを押した時に
左上に表示される計測メニューの
アルファベットがHOT Keyに
登録されている計測項目です

Basic		AL
G	Dist.	
W	Area-T	
E	Area-E	
R	Area-C	
T	Volume 1	
V	Volume 2	
U	Histogram	
I	B Index	
	Flow Volume	
	CV/CO	
	Change Appl.	
p	Print	
	Esc	

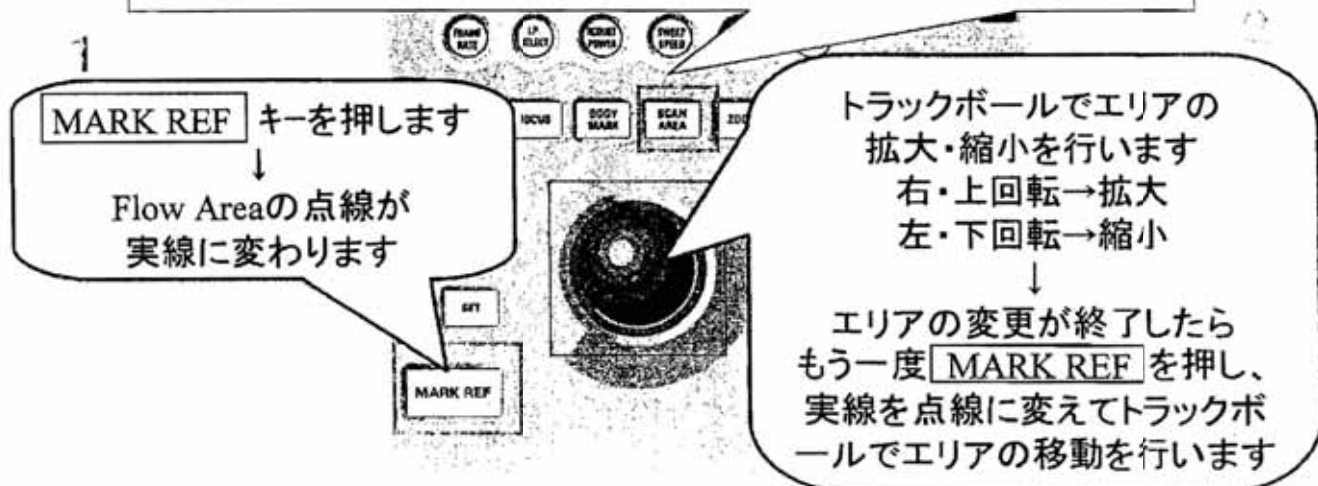
Flow像の出し方

1 血流情報を得たい部位の画像を出します



Flow Areaの変更

※SCAN AREAがオレンジ色に点灯した状態で操作を行います。



Dモード像の出し方

3 血管内の血流情報をリアルタイムに観察できます

1 **ANGLE** キーを押し、ロータリーエンコーダを回し、角度補正を行います

2 トラックボールでBモードのサンプリングポイントを任意の位置まで移動させます

4 **SELECT** キーを押します
↓
Dモードが表示されます

PW/CW PWとCWの切り替えをします
 ○ CWDプラ
 ┤├ PWDプラ

B/D キーを押します
↓
画面にB/D像が表示されます

Dモード像の調整

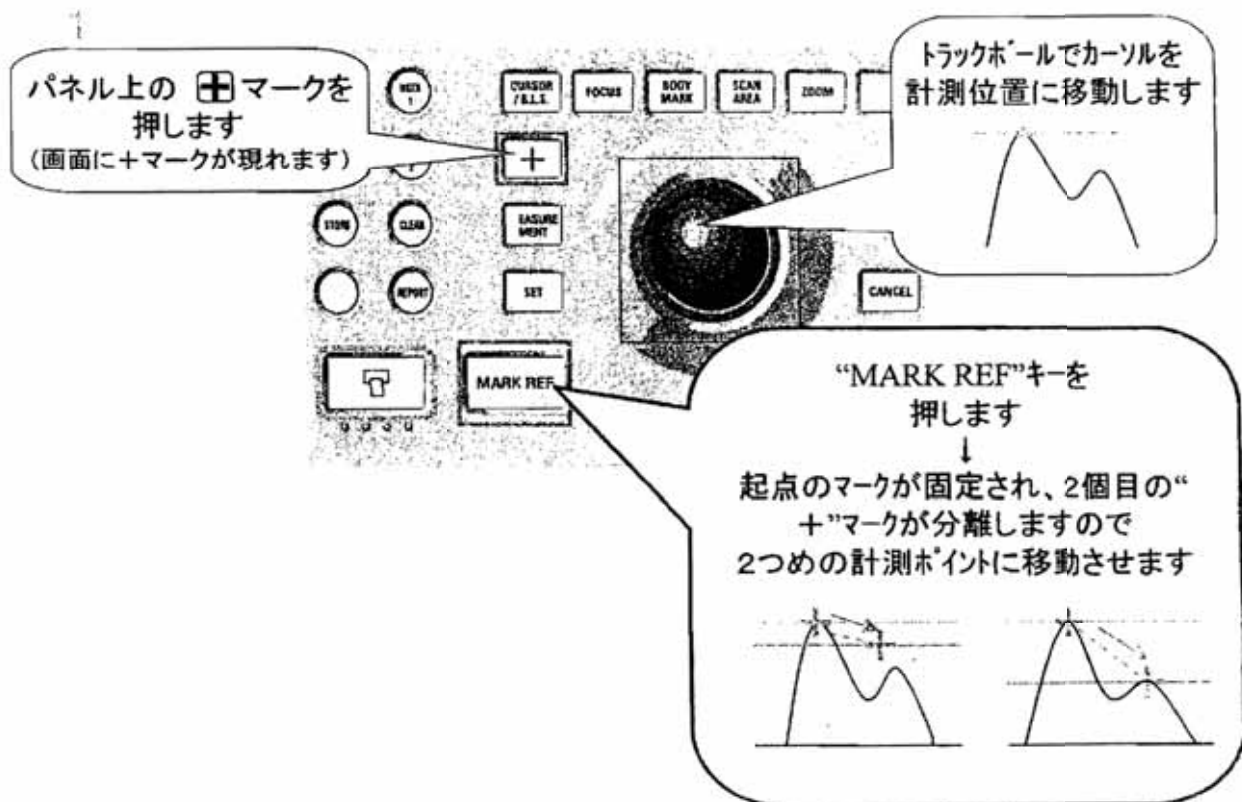
M/D GAIN
ゲインの調節をします

CURSOUR B.L.S
ベースラインの位置を決めます
CURSOUR B.L.S キーをオレンジに点灯させてからロータリーエンコーダーをまわして移動させます

VEL RANGE
血流速度の設定をします
 ↑ .. 速い血流を見る時
 ↓ .. 遅い血流を見る時

※ベースラインはフリーズ後でも移動可能です

Doppler波形より圧較差を求める (P-GRAD)



+D.VEL

V1	: * * m/s	← 血流速値1
V2	: * * m/s	← 血流速値2
ΔV	: * * m/s	← 血流速度の差分
V1/V2:	* *	← V1とV2の比率
PG1	: * * mmHg	← 圧較差1
PG2	: * * mmHg	← 圧較差2
ΔPG	: * * mmHg	← 圧較差の差分

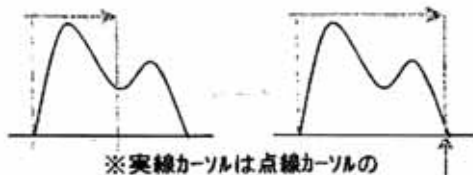
アングル補正は計測の前後で行うことができます。

この場合計測結果は自動的にアングル補正された値で更新されます。

PIの計測

キーボードよりPIを選択します。
(計測のショートカットです。)

ラインマークが固定されますので、
トラックボールを使って分離したラインマークを
波形の終了位置に移動します。
更に範囲をベースラインの
上下どちらか計測したい波形の方向に
トラックボールを回転させます



※実線カーソルは点線カーソルの
左側には動かさません

MARKREFキーで
カーソル位置の
確定を行います

トラックボールでラインマークを
計測の始点に移動します



- 4 再びMARKREFキーを押します(オートトレースが開始します)
- 5 Peak値に誤差が生じた場合はトラックボールでpeak lineの修正を行って下さい
波形の高さがあっていない場合はロータリースイッチを回転させることにより
0dB~40dBまでトレースのレベルを変える事ができます(peak法のみ)

ProSound SSD-3500

パネル配置

各種プリセット変更

キーボード
ID入力やコメント入力
計測のショートカット機能等

プローブ切替

患者更新

サーチ

本体へ画像保存
999枚の静止画像を
保存できます

カラー印刷

白黒印刷

周波数切替

速度レンジ

↑：拡大
↓：縮小

DDD：白黒カラー同時

ハーモニック

パワーフロー

FLOW:カラードプラ

フリーズ

ズーム
スイッチを押して
つまみを回す
トラックボールで移動

ALOKA